

各 位

富山県産業技術研究開発センター所長

**令和 7 年度 新技術創出普及事業研究会
第 2 回サステナブルマテリアルプロセス研究会のご案内**

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、弊所の事業実施にあたり格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、プラスチックなどの資源を効率的に循環させ、持続可能な社会を形成するとともに経済的な成長も目指す、新たな経済のしくみとして世界的に注目されている「サーキュラーエコノミー」をテーマに、第 2 回サステナブルマテリアルプロセス研究会を下記のとおり開催いたします。

ご多用の折とは存じますが、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日 時 令和 7 年 12 月 10 日（水） 14 : 00～15 : 30

2 会 場 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
ものづくりライブラリー
（富山県高岡市二上町 150 番地）

3 内 容 ①14 : 00～15 : 00
講演「欧州におけるサーキュラーエコノミー政策・関連法制度の動向
ー我が国企業のビジネスリスクとチャンスー」

公益財団法人 日本生産性本部 コンサルティング部
エコ・マネジメント・センター センター長 喜多川 和典 氏

【講演概要】

EUのサーキュラーエコノミー政策は、重点政策として次の2つを掲げている。
①EUで流通する特定製品に関し、一定量以上の再生材を含有すること、②製品の使い続けを推進し、新造品の製造・使用を抑制すること。我が国でも同様の政策が打ち出されつつあり、ビジネスモデルの革新、動静脈連携をさらに発展させていく必要がある。企業はサーキュラーエコノミーのメリットとリスクをよく理解して戦略的に移行を進めることが求められる。

②15 : 00～15 : 30

質疑・意見交換など

4 定 員 富山県内の企業の方など 20 名程度（先着順）
※申し込み状況により、1 社あたりの参加人数を制限させていただく場合がございます。

5 参加費 無料

6 申 込 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、**電子メールまたは FAX** で、下記申込先までお申し込みください。

【申込期限：12 月 5 日（金）】

7 申込先 〒933-0981 富山県高岡市二上町 150 番地
富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
TEL : 0766-21-2121 FAX : 0766-21-2402
担当：ものづくり基盤技術課 岡野（E-mail : kikakuk@itc.pref.toyama.jp）

参加申込書

富山県産業技術研究開発センター

令和7年度第2回サステナブルマテリアルプロセス研究会

講演「欧州におけるサーキュラーエコノミー政策・関連法制度の動向**-我が国企業のビジネスリスクとチャンス-**

【日 時】 令和7年12月10日(水) 14:00～15:30

【会 場】 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター ものづくりライブラリー
(富山県高岡市二上町150番地)申込先 E-mail : kikakuk@itc.pref.toyama.jp

FAX : 0766-21-2402

担当 : 岡野

【企業・団体情報】

企業名／団体名	住所 :
	TEL : FAX :
	E-mail :

●企業・団体情報を下記の目的で利用してよい場合、同意欄へのチェックをお願いします。

・技術講習会・研究会・研修・研究成果発表会の案内

・メールマガジンの配信

☐ 企業・団体情報を上記で取り扱うことに同意します。**【参加者情報】**

所属・役職	氏 名	メールアドレス
☐ 本講演を録画・録音・撮影、保存及び再配布しないことに同意します。 ☐ <u>メールマガジンの配信</u> に同意します。		
☐ 本講演を録画・録音・撮影、保存及び再配布しないことに同意します。 ☐ <u>メールマガジンの配信</u> に同意します。		

●本講演の録画・録音等は、一切禁止となっております。同意欄へのチェックをお願いします。

●参加者情報を下記の目的で利用してよい場合、同意欄へのチェックをお願いします。

・メールマガジンの配信（以前に登録された方につきましても、お手数ですが、チェックをお願いします。）

<備考>

1. 本申込書に記載された個人情報は、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時・会場等の変更があった場合にその連絡を行うために利用します。

2. 本申込書に記載された企業・団体名を名簿の形で講師に提供する予定です。